

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。44歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市会議員に初当選、現在2期目。公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。



鉄道事故の再発防止、安全確保へ

シーサイドライン逆走事故

公明党のネットワークで迅速な対応

6月3日、佐々木さやか、三浦のぶひろ参院議員と共にシーサイドライン事故現場を訪問し、関係者より事故の詳細や対応状況を聴取。視察翌日には安全確認の上、手動の有人運行での運転が再開され、早々に交通の混乱は解消されました。国会では6日、三浦のぶひろ参院議員の指摘により、国土交通大臣より自動運転車両を運行する事業者や研究者らでつくる検討会を発足させる意向が表明され、再発防止へ徹底的な検証が行われています。



「シーサイドライン逆走事故」概要

- 6月1日(土)20時15分頃
新杉田駅より並木中央駅行き列車が出発したところ、本来とは反対の方向に進行し、線路終端部の車止めに衝突し停止。乗客14名が負傷。
- 6月2日(日)～
代行バスや他社振替による輸送を行うも、通勤・通学、通院などの交通が混乱。
- 6月4日(火)11時
有人の手動運転による間引き運転で、運行を再開。
- 6月14日(金)
国土交通省が設置した「無人で自動運転を行う鉄軌道の事故防止に関する検討会」の第1回会合を開催。



▲事故車両内…接続部などが変形 ▲車止めに衝突した車両

「市営地下鉄ブルーライン脱線事故」概要

- 6月6日(木)5時22分頃
湘南台駅発あざみ野駅行きの始発電車が、下飯田駅を出発した直後に本線レール上に残された横取り装置に乗り上げ、6両中5両が脱線。乗務員と乗客各1名が打撲などの軽傷。
- 市営地下鉄ブルーラインは、あざみ野～踊場間での折り返し運転となり、不通区間にはバスによる代行輸送を実施。併せて他社線への振替輸送も依頼。
- 当初9日(日)始発からの運行再開を目指すも、脱線車両の撤去と損傷した軌道の修復などに時間を要し、10日(月)10時より運行を再開。
- 6月11日(火)
事故原因等の検証と安全運行のための再発防止策等の検討を本格化。



脱線した車両▶

市営地下鉄ブルーライン脱線事故

確実な安全対策を追求

6月7日、下飯田駅の事故現場を訪問し、事故状況や復旧作業の進捗などについて聴取。シーサイドライン事故の直後にもかかわらず、こちらは初歩的なミスによる人災と言えるもので、一歩間違えば大惨事でした。緊張感の欠如を指摘せざる得ません。議会でもしっかりと原因究明を行い、新たな安全装置によるハード面での再発防止とともに、職員の作業管理の改善など、徹底的な安全対策を行って参ります。



「市営地下鉄ブルーライン脱線事故」原因

保守車両を本線に引き込むための横取り装置(仮設レール)の解除忘れて、列車の乗り上げによる脱線事故となりました。警報センサーのピンを抜くと装置が動かせる状態になり、同時にセンサーが作動し、警告機の点滅とブザーが鳴動する仕組みですが、本来は装置を解除するまで戻してはいけないセンサーのピンが戻されていました。

青:装置本体(これを脇のレールにかぶせる)
赤:警報センサー 黄:センサーのピン



横取り装置



▲横取り装置脇の警告機

通学路の安全強化へ緊急要望

5月28日に川崎市内で発生した痛ましい殺傷事件を受け、公明党横浜市議員団として、林市長に対し、子どもたちの安全確保に関する緊急要望を実施。登下校時の防犯対策である「学校の防犯マニュアル」の見直しや、緊急時における学校と家庭間での情報共有に関するシステム導入の促進など6項目にわたり申し入れ意見交換。林市長は「いち早い公明党市議員団からの要望を深く受け止め、未来の宝である子どもたちを守るため、しっかり対応していく」と応じました。



短 信 「市民の皆さまと共に」

京急電鉄×地域の力

5月26日、能見台2丁目の特設会場で開催された「能見台マルシェ」へ。京急電鉄と地域の皆さまが、街の活性化への定期的な協議を進める中で生まれた企画。初の開催、炎天下にもかかわらず、多くの来場者で賑わいました。これから更に進化します。



夜の防災訓練

5月27日、桜木町・野毛地域の店舗、お客様の協力を頂いて実施。夜間営業中の地震・津波発生を想定しての訓練です。地域にどんな危険があるのかを再認識しつつ、避難誘導などを確認。地道な取り組みですが、東日本大震災をきっかけに石巻市から始まった活動を、福島直子市議（公明党・中区）が地元につなげて、着実な広がりを見せています。



各種団体の総会へ

6月14日、金沢防犯協会の総会に出席。区内の交通事故などは減少傾向にあります。振込めサギ被害は市内ワースト3と深刻な状況です。一同に集った、各団体・各町内の代表の皆さまと、啓発活動等の更なる強化を決意。この時期、横浜金沢観光協会、金沢文化協会ほか各団体の総会が行われており、私も出席し、事業報告などを伺っています。

横浜開港記念式典

6月2日、開港160年の佳節の記念式典を開催。令和の時代の開幕と共に、横浜市の更なる賑わいと発展を期して。記念コンサートはギタリストの村治佳織さん。素晴らしい音色とメロディに、時を忘れて聴き入りました。



皆さまの声を お聞かせ下さい

FAX: 045-345-4345

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com



SNS (LINE・Facebook) の
タイムラインで
日々の活動を報告!



たけのうち猛 検索